

安藤家藏書

書名	繪本大和錦
卷番號	1.
著者	
本箱番號	100 70

和錦

全

子 5  
4428





繪本<sup>えほん</sup>文和錦<sup>やまとにしき</sup>自序

朦朧<sup>おぼろ</sup>から月<sup>つき</sup>尔梅<sup>うめ</sup>の部<sup>ぶ</sup>一

つらふふいそ世<sup>よ</sup>最<sup>も</sup>ゆる

わ<sup>ら</sup>し<sup>き</sup>中<sup>ちゆう</sup>華<sup>か</sup>人<sup>にん</sup>れあふ

千金<sup>せんごん</sup>とち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>う<sup>う</sup>も<sup>も</sup>さ<sup>さ</sup>ふ<sup>ふ</sup>あ<sup>あ</sup>や









祝言の座敷

うねく

小姿

子象乃

玉紙

やまろ

舞方

うね

おだ



留か

一毛開き

足そ

くつろぎ

神小

こく

九度

盃

やで

きし





女耕辨巻





あやまらぬ  
男  
色里で  
年ふよ  
金  
御  
ま  
る



わ  
え  
か  
の  
仲  
入  
物  
更





くしあひ

そのふ

樹く

かたれ

ま

賤賣

まがみ

ま

つる系

乃



おぢやと

ゆき

うくれき

わづらひの荒

伯氣

中

中づらたぐり

ごうく

油の

おぢやと







坊<sup>が</sup>の

栄<sup>えい</sup>耀<sup>よう</sup>舎<sup>が</sup>

お寺<sup>てら</sup>の<sup>と</sup>大<sup>だい</sup>工<sup>こう</sup>の<sup>の</sup>子<sup>こ</sup>は

周<sup>しゅう</sup>

の<sup>の</sup>紙<sup>かみ</sup>

備<sup>び</sup>へる

禪<sup>ぜん</sup>の<sup>の</sup>子<sup>こ</sup>は

わ<sup>わ</sup>の<sup>の</sup>ど

寝<sup>ね</sup>ま<sup>ま</sup>る

子<sup>こ</sup>

縁<sup>えん</sup>

の<sup>の</sup>

は<sup>は</sup>の<sup>の</sup>子<sup>こ</sup>

娘<sup>むすめ</sup>の<sup>の</sup>乱<sup>らん</sup>

上<sup>かみ</sup>人<sup>ひと</sup>の<sup>の</sup>

仲<sup>なかつ</sup>の<sup>の</sup>紙<sup>かみ</sup>









耳の  
穴の  
広い  
もの  
好い  
うん  
い  
う  
う  
う



うけと  
後佳の  
あつらひ

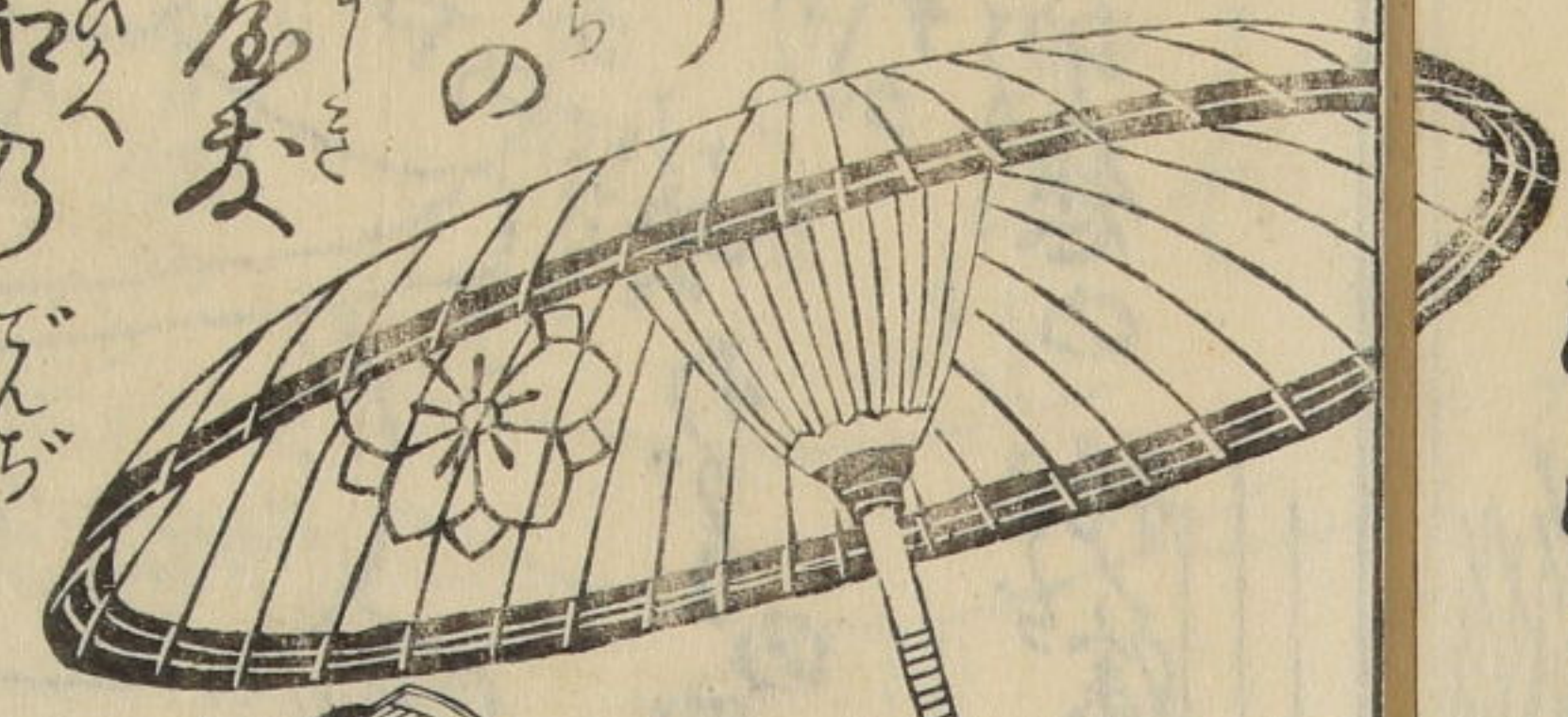


通る

町の

居る

おの  
田代



おろ  
み  
と  
は

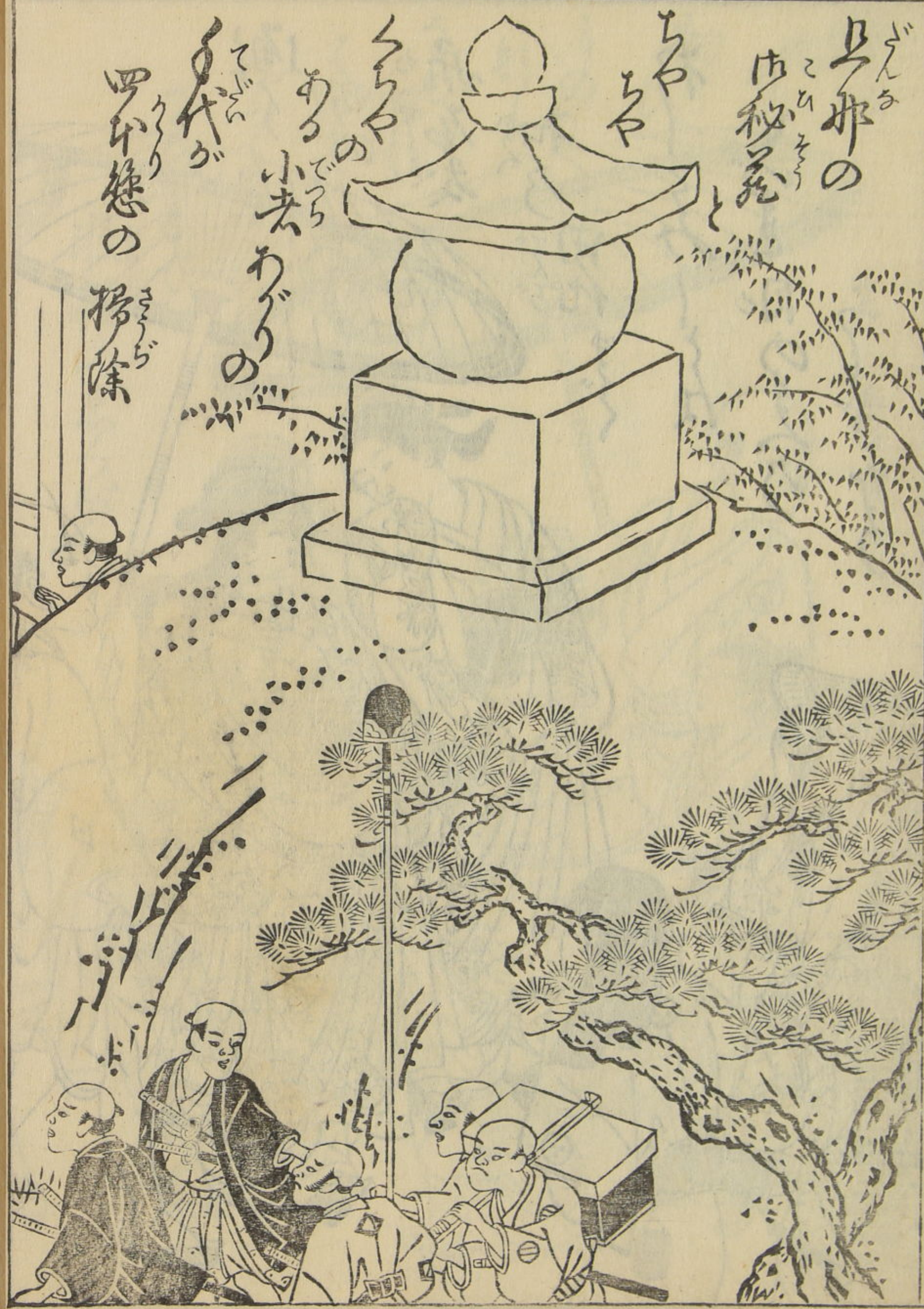
いづ  
き  
月  
の  
ま  
ん  
り

あ  
ら  
び  
な  
り





丁度まで  
 本末の  
 ありさ  
 して  
 唐人の  
 身像  
 唐人の  
 身像  
 唐人の  
 身像



丹那の  
 市秘苑  
 小者わがりの  
 四代  
 四代  
 四代

六和  
 神  
 吳  
 比



商人と  
屏風  
まね  
抄子  
定規  
たふ  
ぶね



ゆがんで  
さ  
せ  
瓜  
蔓  
き  
生







ぶらねを  
 新い何あり  
 瘦子笑  
 悟字の  
 換この  
 せうと  
 せうと



借屋の祈り  
 離れ  
 大屋へ  
 米のよ  
 胸へ  
 竹林  
 忍



罪あくして

死の

罪

縁

どん

の

世

精



いろ

お

物

今

錦

糖

付

もの

子





胸毛の

うええ

男が

力業

すわとそ

肩脱ぐ

めろ

裏の

さ

河金れ

見せ



土用干

ちい

編目

自標

ら

んま

とんど

一い

新

行





孫<sup>ひろ</sup>芝<sup>しば</sup>居<sup>ゐ</sup>

新<sup>あら</sup>舞<sup>ま</sup>妓<sup>ぎ</sup>

役<sup>やく</sup>者<sup>もの</sup>

佐<sup>さ</sup>友<sup>とも</sup>次<sup>つぎ</sup>位<sup>ゐ</sup>を

守<sup>まも</sup>り

と

わ<sup>わ</sup>ら<sup>ら</sup>い



わ<sup>わ</sup>ら<sup>ら</sup>い

と

縁<sup>えん</sup>

を

と<sup>と</sup>ろ<sup>ろ</sup>と<sup>と</sup>





二十回孝の

黄金の

釜の

出づり

不忠候

ゆき

あれど



土生金の乃ね

まんぼう

うづり

あはれ

疲烟の

大根の

陸子

あつ

あり





丸和神巻中

えんご

ごん

おち

平家の

一門

下り

お茶

り



ほめ

ごま

ごん

おん

めり

ごん

りん

ごん

お二王の

焼印産

ごん

ごん





るの

夜の

あつ

禪の

あつ

大者

腰

あつ

る



そ

代

あつ

ゆ

美

あつ

あつ





戒壇かいだんの

新あらたの

塵塚ちりづか

魚いさなの骨ほね

かきおどろ

鉄炮てつぱうの

早はやおられ

しんた



あまの物あまのもの

たしんたしんの

那那ななの

爰こゝれ

さち

ぐ

しん





傾城賞

うら

紙くぐり

うら

まじり

お金の

いざが

悪く

うら

糺

一言



いざ

いざ

いざで 難

やま

能く

さ

うら

大い

うら

うら

大い

うら

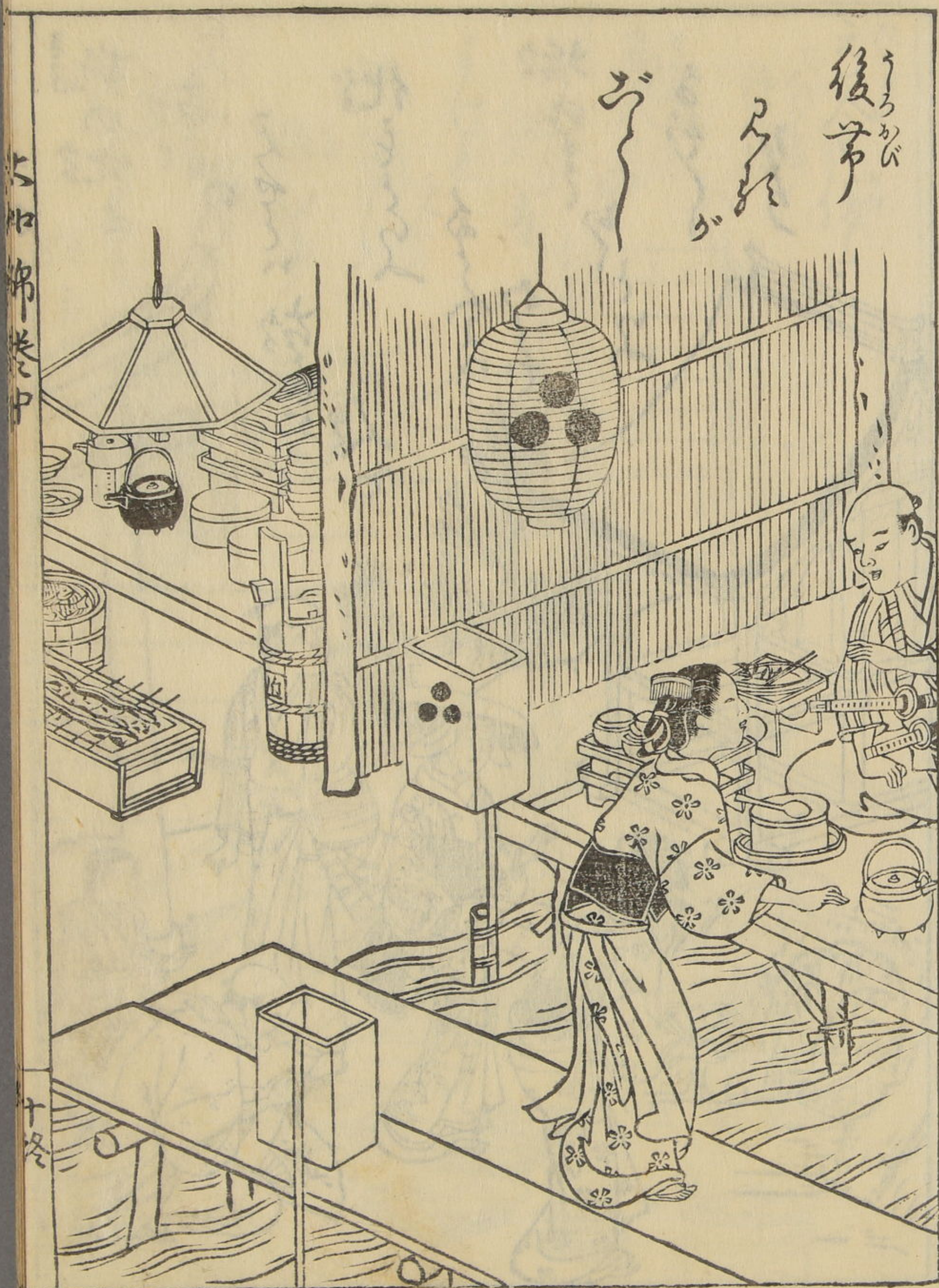
うら







女健を  
 ぶぶぶた  
 お乳が  
 鼻と  
 涼の  
 庭の  
 酒  
 けふ  
 たうた  
 女中  
 の



後  
 うろ  
 ぶ  
 ぶ  
 が













閑 静 温  
 の 偽 賢  
 純 心



羊のわらこ  
 いまれ 約  
 百の 強を 一  
 つふ 一  
 あらうと





今<sup>いま</sup> 柳<sup>やなぎ</sup>の  
 傾<sup>かたむね</sup> 城<sup>しろ</sup>  
 笑<sup>わら</sup>ふ  
 夕<sup>ゆふ</sup> 雲<sup>ぐも</sup>  
 の<sup>の</sup> 影<sup>かげ</sup>  
 わさ  
 夕<sup>ゆふ</sup> 雲<sup>ぐも</sup>  
 影<sup>かげ</sup>



ひと<sup>ひと</sup> だ<sup>だ</sup> ぶ<sup>ぶ</sup>  
 出<sup>で</sup> け<sup>け</sup>  
 花<sup>はな</sup> の  
 枝<sup>えだ</sup> ぞ  
 た<sup>た</sup> ぞ<sup>ぞ</sup> ね<sup>ね</sup>  
 仕<sup>し</sup> 舞<sup>まい</sup>  
 が  
 ほ<sup>ほ</sup> う<sup>う</sup> ぞ





かゝつて 竹の  
 おまが のの  
 泣ぐろは  
 一粒が  
 百ぬ  
 かり



泥の  
 樹の  
 石の  
 晴の  
 りろ  
 かり

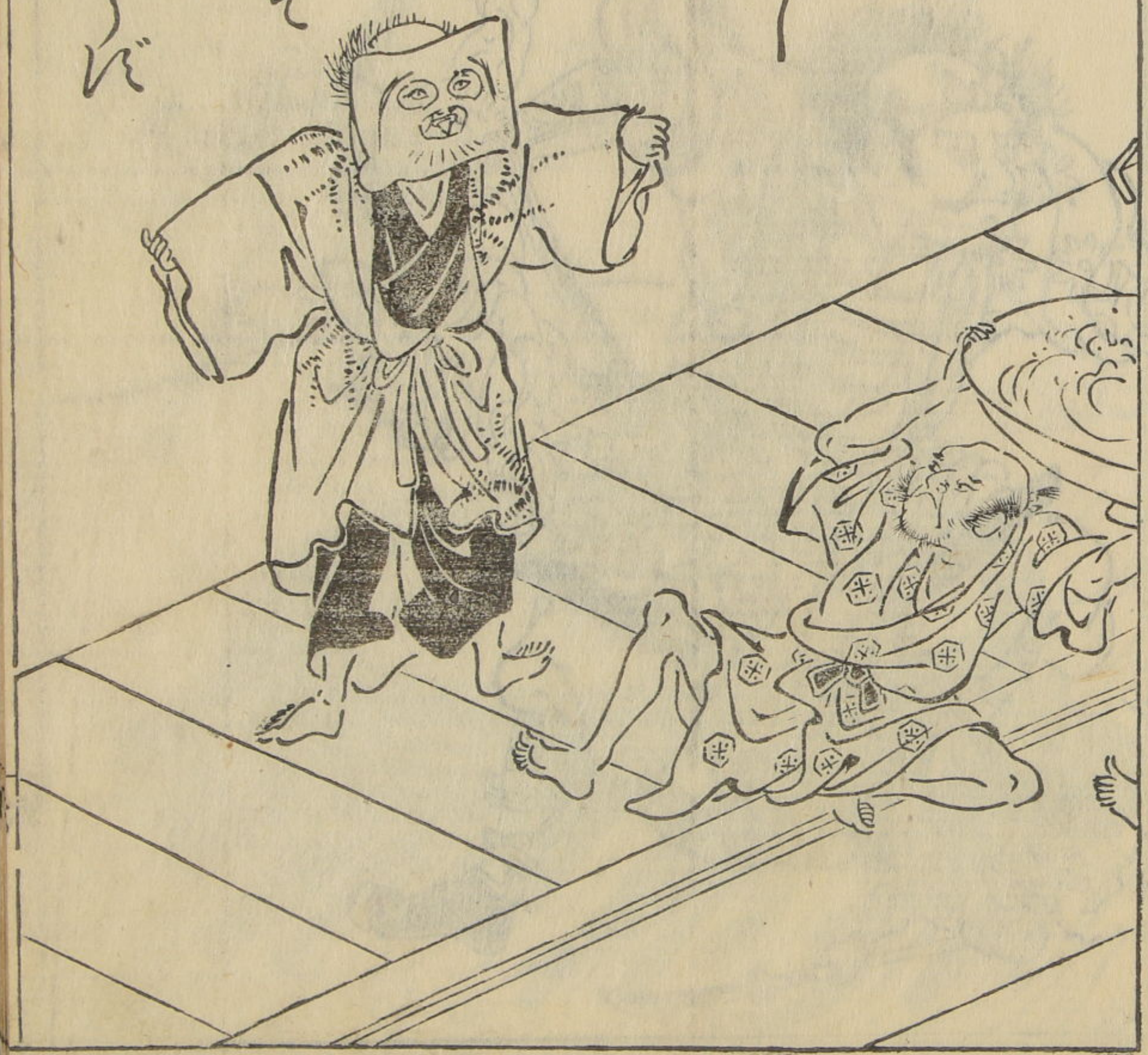
大和源巻下



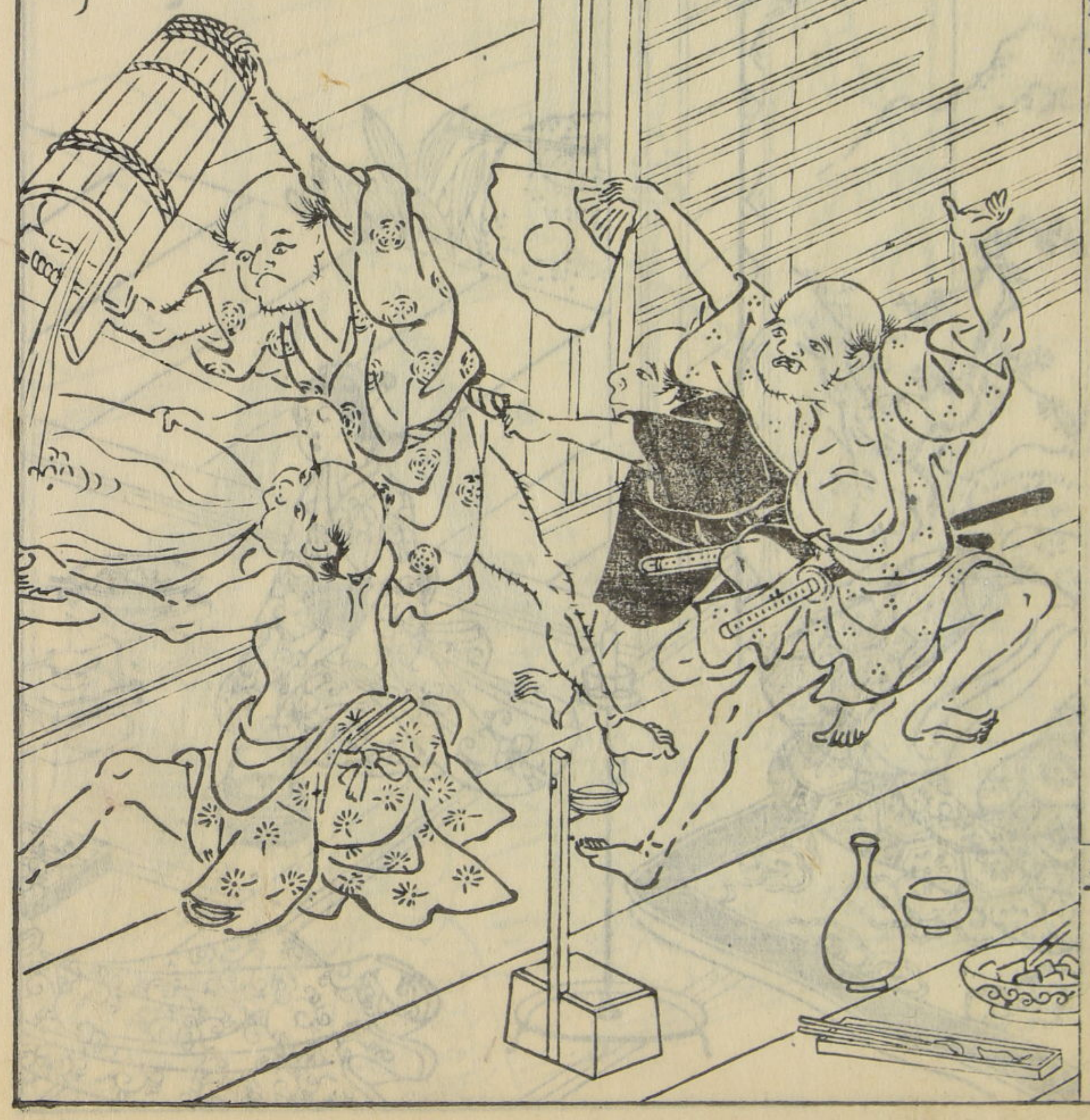
あつとむこ  
おろしおが  
無画よ  
かろい  
天下の  
統一の  
人  
不審  
が  
べ

懺よ  
んいもの  
か

あつとむこ  
おろしおが  
無画よ  
かろい



下戸  
妖怪  
ま  
まい  
よ  
は  
皮茶殿  
れ  
お  
い  
が  
長刀  
}



北村  
神  
卷  
下



ほろ人形えびなの

そく糸

くらや

和用わよう

一門いちもん乃

身の

いそ

いそ



ちろくちろく

ちろくちろく

安みやすみ雲ぐもの

中ちゆうれれ元げんろろふ

ちろくちろく

海うみ

豊とよ義ぎれ

せらり

くら





新金の  
えまは

わろけ

かみ

しんま

あひま

いふ

まご

な



んせ

さ

ら

ろ

色

き

さ

せん

志海屋

六指新内





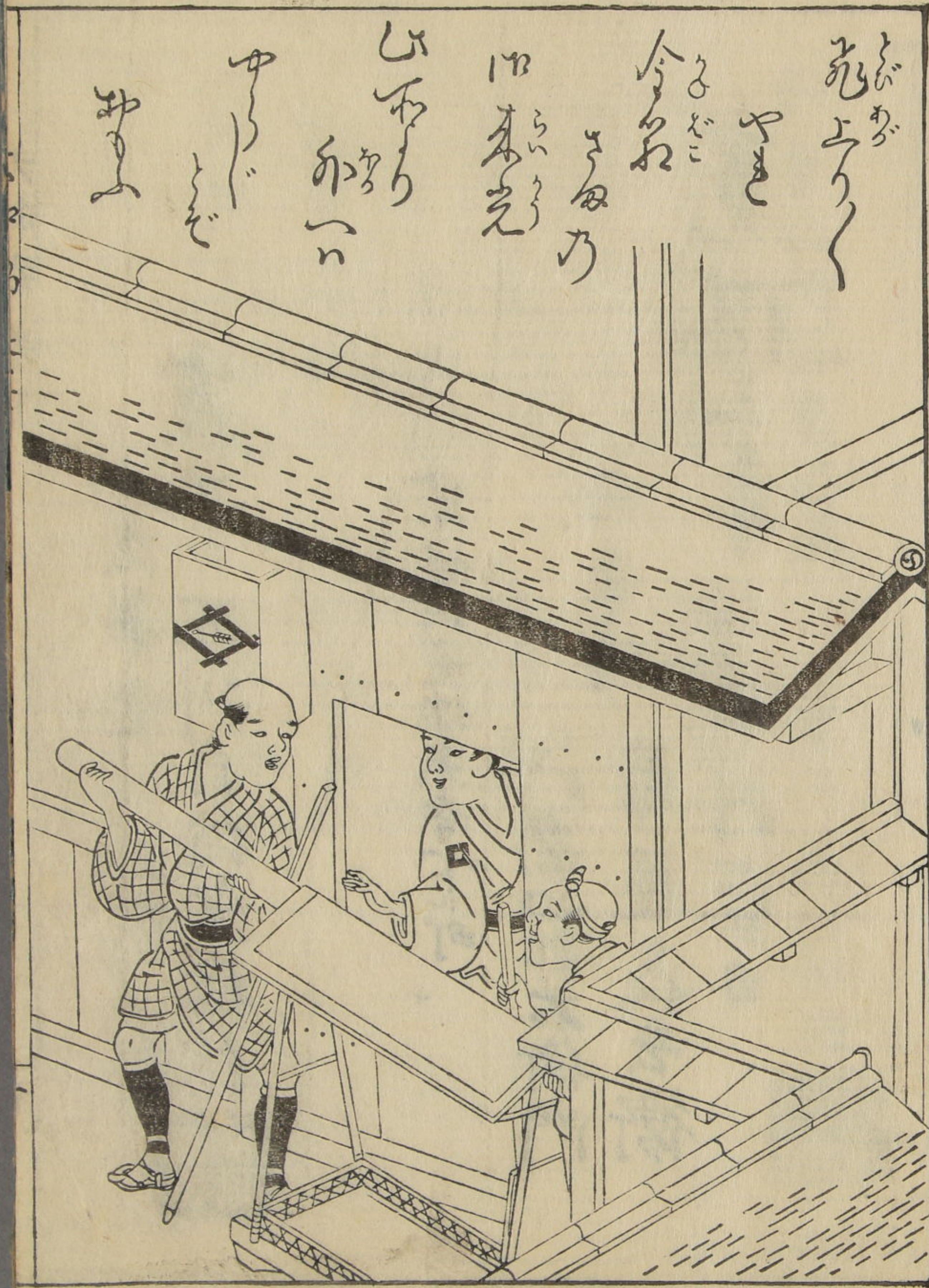


鼻の下れ  
すみの  
のび  
を  
新  
の  
ま  
ま  
と  
ゆ  
り  
の  
名  
し  
て  
の  
もの



と  
ゆ  
り  
の  
名  
し  
て  
の  
もの  
の  
び  
を  
新  
の  
ま  
ま  
と  
ゆ  
り  
の  
名  
し  
て  
の  
もの





花よりく  
 やま  
 今お  
 さぬ  
 川  
 いら  
 ひ  
 中  
 中  
 中



一  
 紙  
 色  
 夫婦  
 乃

大和



畫工 西川自得叟祐信



京堀川通佛光寺下町

河南四郎右衛門

同寺町

菊屋表右衛

寛保三年 亥正月吉日

繪本板行出朱目錄

畫工

西川祐信



繪本 大和童	繪本 筑波山	繪本 義宗能川	繪本 有磯海	繪本 磯馴松	繪本 大和錦
全三冊	全三冊	全三冊	全三冊	全三冊	全三冊

書林

河南四郎右衛門 板行



